

2017年度 新年会

2017年を迎えた2月3日（金）に「末広ハナレ 春夏秋冬家」にて新年会を行ないました。

たまたまですが、2月3日は節分で季節が移り変わる節日の立春を意味しており、新年会として良い始まりになったように思います。今季は会社で今まで行ったことのないお店で楽しんでもらうと選んできました。

春夏秋冬家は、予約限定のコース料理のみという不景気な時代では珍しい強気な感じの店だという印象を受けました。

前菜二種盛り、本日の創作逸品、お刺身三種盛り
鶏ささみ串、上州豚もつ鍋豆乳仕立て、天麩羅盛り合わせ、せいろ蕎麦、シャーベット

次々に料理が運ばれてきました。前菜、逸品、鮮魚と料理が運ばれた時点ではコースとしては少なく4人前ぐらいしかないような量でした。



メインの鍋は野菜が多くラーメンのスープでもおかしくない味でラーメンが欲しくなるように感じられました。

締めのおせいろ蕎麦では各2人前はあるかのような量で最後には腹一杯になりました。

最初は期待外れに感じましたが、最後には皆さんが充分満足されたことと思います。

宴会中、鍋に麺を入れたくなったこともあり各社員が好きなラーメン店で盛り上がりました。8番ラーメンが一番だと言う人が2人もいて、やはり北陸メインで店舗展開しているだけに人気が多かったと感じられました。

女子高生の間で再沸騰しているポラロイドカメラを社長が持参しており、写真撮影をして盛り上がり、味わいのある写真をみんなで楽しめたのではないのでしょうか？

話は変わりまして、萩原さんは新築を建てられ、木下さんは実家をリフォームされました。

会社からは社長が青山画廊まで買付に行きそれぞれに雰囲気合わせた絵画が送られました。

私には絵のセンスは分かりませんが、萩原さんの鼠は大黒天の使いとされる動物で財福をもたらすことから、会社にとってのイメージにぴったりの絵になったように思います。

木下さんの線路に関しては、電車が進む為にはなくてはならない物で会社が進む(躍進)する上で必要な存在としての象徴のように感じられました。

萩原さん、木下さんおめでとうございます。

今季も残り2カ月となり、目標売上に届くかは厳しい状況ではありますが、全員で力を合わせて頑張っていきましょう。皆さん、お疲れ様でした。

